

謹啓 皆様には平素より本学の教育に対しまして温かいご理解とご支援、ご協力を賜り、有難く感謝申し上げます。

早速ではございますが、このたび本学園は、下記「寄付金募集の趣旨と使途」に述べます内容で広く皆様方の浄財を賜りたく、ご寄付のお願いをすることといたしました。なにとぞ皆様のご賛同を仰ぎ、格別のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

寄付金募集の趣旨と使途

本学園は、学校法人相川学園は創立者相川繁吉により社会に貢献しようとする強い使命感と豊かな人間性を備えた人材の育成 相川学園の建学の精神は、学校と産業界（企業）が協力し、一体となって教育を行うという「産学一体」の理念に基づき、理論は教室で学び、実習は工場で行い、信義に篤く、人柄の良い、理論と実践能力を兼ね備えた優秀な技術者の育成にある。その実習は、新鋭機械・諸施設・開発試験設備の完備せる工場において、経験豊かな多数の熟練技術者によって直接指導を受け、意欲に満ちた勤労の習慣を養い、技術の基礎を修練し、中堅技術者を育成する。この精神により 80年 地域社会に貢献できる社会人の育成に努めて参りました。

昭和 16 年 3 月に財団法人相川学園設立認可 静清工業学校機械科設置認可 5 月に静岡市柚木にて産声をあげ、昭和 27 年 4 月電気通信科 昭和 46 年 3 月電気科設置 現藤枝市潮に新校舎を竣工して現在に至っている。また、生徒の活躍として野球部が平成 17 年 8 月の全国高校野球大会出場・平成 23 年 3 月甲子園選抜大会初出場。またバレー部が平成 28 年から 31 年全日本高等学校選手権大会（春高バレー）出場している。今後も部活動においては、運動部・文化部ともに優秀な成績を収めることができるように生徒及び教職員ともに努力してまいります。工業科に関しては地域の企業からの大きな信頼により就職率 100%と地域社会に貢献するべく多くの卒業生を送り出して今日に至っております。現在文理探究科と工学探究科に多彩なコースを展開し、教育の成果を目指して、全教職員が努力を続けております。

現在、長年卒業生のみなさんの学び舎としてなじみの本館の改築工事を令和 4 年 2 月竣工を目標に行っており、令和 4 年 4 月から開学以来の男子校より男女共学校として新たな静清高等学校として生まれ変わっていかうとしております。

令和 4 年（2022 年）6 月に第 80 回創立記念日を迎えます。本館に関しては完全耐震化の実現に向け、近い将来予測される大地震にも耐えうる校舎とし、教育環境の整備を図り生徒たちが安心して勉学やクラブ活動に励める環境を作り生徒一人ひとりの教育の充実を進めてまいります。その施設に頼るだけでなく教職員一同更なる努力を惜しまず精進してまいります所存です。

何卒、生徒の教育環境の整備充実及び 80 周年記念としても、皆様方の絶大な援助を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

ご卒業生の皆様方におかれましても、今回の趣旨をご理解いただき、学園発展のため誠に恐縮ながらご援助とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 3 年 7 月

学校法人相川学園 理事長 濁澤次美
静清高等学校 校長 酒澤政明